

平成24年2月22日

水濁協情報伝達訓練を開催しました

平成24年2月15日（水）10時～12時に、吉野川水系水質汚濁防止連絡協議会（吉野川上流部会）（以下「水濁協」という。）において、関係機関を対象とした情報伝達訓練を開催しました。

この訓練は、関係機関相互の連絡体制を確認し、水質事故等発生時の初動体制の確立及び情報伝達の正確性や迅速性を確保することを目的とし、国土交通省吉野川ダム統合管理事務所、関係県（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）及び水資源機構が参加し、実施しました。

訓練内容としては、吉野川上流部と銅山川において、それぞれ水質事故が発生したことを想定し、各機関の対応を確認しました。

水質事故の発生箇所の管理機関においては、一般住民等からの通報を受けてからの報告内容や添付資料等の確認を行い、その報告を受けた機関においては、発生した事象に応じた連絡機関等の確認を行いました。

訓練の結果、水濁協通報連絡系統図に基づき、迅速な情報連絡体制が構築されていることを確認することができました。

今後も、水質事故等に対して正確かつ迅速な対応の確保を目指し、継続して訓練を行って参ります。